

東由利村報

No.28 33.12.15
発行所 秋田県東由利村役場
印刷所 株式会社本間印刷所

みんなて暖かいお正月を 歳末たすけあい運動はじまる

村内の数多い生活に恵まれな
い方々にも、暖かい、楽しい、
お正月を迎えてもらおうとの趣
旨にもとずいて、東由利村歳末
たすけあい運動がこの十二月
一日から展開されています。
この運動は毎年々々を期して
村民の「思いやり」の気持ちから
発して、これらの方々に、いく
らかでも更生への意欲を高めて
いただきたい、と念じながら推
し進められてきたものです。

この運動の特色は
○目標額を定めない。
○強制的でなく、心ある方々の
任意な寄附である。
○寄附されたお金や米は、村内
の要援護者、被保護者、医療
扶助による長期入院患者、ま
たは社会福祉施設に入院中の
方々に配分寄贈する。
寄附するものは現金及び白米に
限ること。

運動の進め方は、十二月十日
まで各戸に部落長を通して同情
袋を配布、十五日から二十日ま
で、

【工費九十九万一千円】

本年度分の工費は九十九万一
千円で、その内訳を見ると、
工事費 九十一万一千円
設計料 二〇万円
監督料 二〇万円
財源の内訳は
合併施設整備補助金、二四〇万円
起 債 二五〇万円
財産処分 五〇〇万円
残りは村一般会計から支出さ
れる。

× × × × ×

サービスの充実 施設費の増額

投資的(文教施設、消防施設
簡易水道施設、産業振興施
設、道路橋梁の補修など)な
経費が増額されてゆくことに
なります。

○村のほぼ中央であるため、住
民の利便上適当である。
これら行政上の効果のほか、は
かり知れないものがある。

間借り学校の解消

なお、旧下郷役場は、本荘高
校下郷分校として待望久しかつ
た独立校舎に模様替えされる。
これで開設十年にわたる間借り

派出所に バイクの贈物

自分の周囲から、いろいろな
犯罪を遠ざけたいと願うのは、
誰の心も同じです。

これには警察官の足の早さが
望まれていましたが、今度関係
部落民と村とが半額ずつを出し
あつて金十二万五千円也の、オ
ートバイを、老方部長派出所に
贈った。

火事の多い季節

寒さが日に日に加わると、そ
ろそろストーブの季節です。こ
んなときに火事が起つたらそれ
こそ大変です。おたがいが気を
つけ合つて火事のない明るい生
活を築きたいもの。

新役場庁舎の建築

もう一息で完工

本村は、行政機構の一本化と
それに伴う村民感情の一新をは
かることが、村政をよりスムー
スに運営する上に欠くことの出
来ないこと、とされていたが、
その唯一の手がかりとして役場
の新築は広く全村民の関心のま
とでもあり直面した最大の問題
点でもあった。

それが昨年六月十四日招集さ
れた村議会で、老方部落からの
敷地寄附を採納したことによつ
て、急速に役場の新築が現実性
をおびてきたのは当然なことだ

あつた。
こうした動きにもなつて準
備は着々進み、三十三年度工事
分の二五八坪が請負額八八五万
円で横手建設株式会社社長武
茂礼治氏との間に契約が取り交
わされたのが去る七月二十三日
である。
建築工事は予定通り進行して
いるので、十二月末には、荒れ
るにまかせた老方駅跡地に、村
の要所たる明るいモダンな装い
をこらして、村民の前に目見
えするはこびとなつた。



庁舎を統合する
ことにより、
○合理的な事務体
制を整え、序々
に住民へのサー
ビス部門が充実
されます。
○消費的な経費(人
件費、物件費)
が序々に減り

【写真】
九分通り出来上つ
た新役場庁舎

で各部落長がまとめ、地区民生
委員の協力を得て役場に届ける
二十一日から二十四日まで寄附
されたものの整理、二十六日か
ら二十七日まで配分寄贈(玉米
地区二十六日午前九時から午後
二時まで、玉米支所、下郷地区
二十七日午前九時から正午まで
東由利村役場)二十八日から
三十一日までの事務整理で終る
対象者は、部落及び学校より
の調査を資料に社福協議会で決
定する。
実施機関は、村、村社福協議
会、村民生児童委員会が強力に
あたる。
なお、結果は村報紙上で感謝
の意をかねて報告します。

保険税第二期の納期限
みんな納めて
丈夫な体

十二月二十五日は……
固定資産税第三期納期限
みんな納めて
明るい村づくり

牛乳の販路も

き ま る

乳牛 ジャージー種のお興入れ

村の収入源は主として単純な水稲単作、経営にまつもので、例年風水害などの自然的な災害におびやかされています。そのため早くから経営の多角化が叫ばれてきたが、今度県の酪農振興計画に基くジャージー種酪農地域に指定され、酪農も加えて面目を一新した村としてスタートすることになった。

本村の導入数は始め九十頭とされていたが、対外事情が変つたため、六十六頭に減らされたが最近それより十四頭が増す見込みなので、合せて八十頭。当初計画導入数より十頭減となるもよう。

その第一次分三十頭が去る十月二十四日、待ちこがれる飼養者におこしいれた。

その内、船内で出産を終えたものの六、妊娠牛十八(村に着いて後出産したもの七)、空胎六頭となつてゐる。

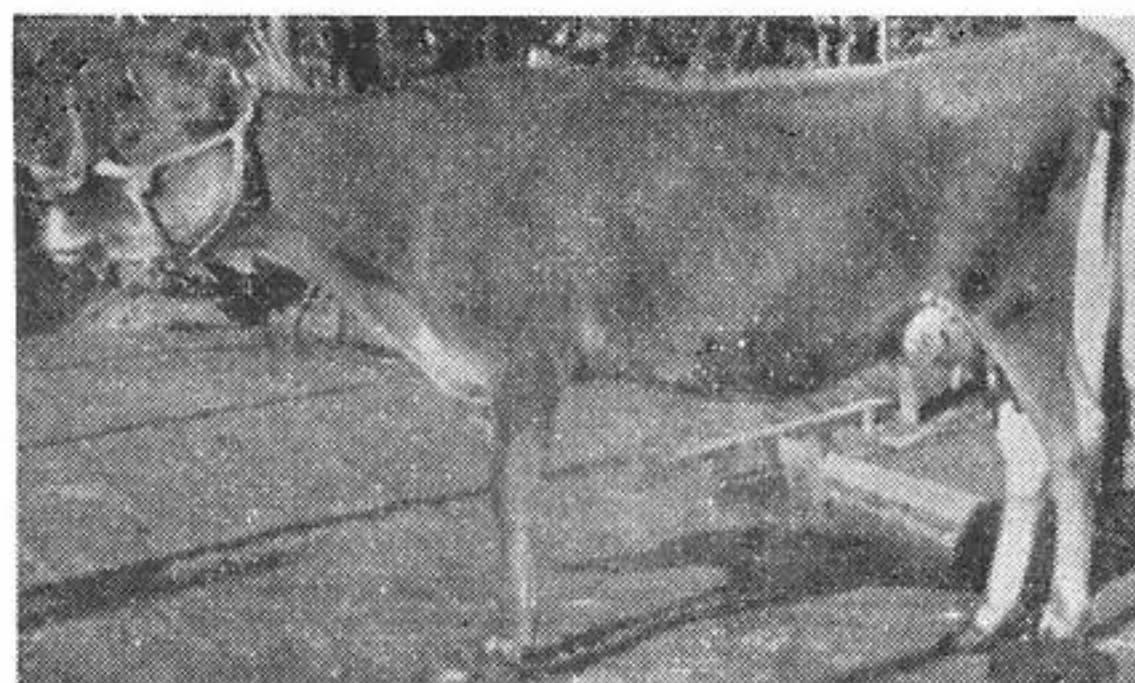
この牛は遠く豪州から輸入されたもので一頭あたりの価格は

国保が実施されています

保険医もきまりました

国民健康保険が十月一日から実施されていますが、これは、家族のうち誰かが病気などで一時に多額の医療費を必要とするときに国の補助金の外村民おたがいが自分の持つ力の一部を保険税として負担し合つて、いからかでも生活の不安をわかち合おうとするところから、社会保険のうちのひとつとして法律に定められているものです。

これが以前は、組合組織であつたため、加入してもしなくともよかつたのですが、今は法律



八万九千円、内六万円が世界銀行の融資、残額の八割が有畜農家創設資金の融資を受けて各農家が購入した。

このジャージー牛は寒さに強く、粗食にたえるといわれ、その上乳の脂肪率が五%でホルスタイン種より二%高となつてゐるなど村の立地条件にマッチしたものと見える。

現在の搾乳量は五十四リットル(約三斗)で農協の脂肪検定器の備えつけを待つて、経済連に売込むてはすが整つてゐる。なお、今回分の残りは明春二月に導入される見込み。

いては、すでに配布済の保険証の通りですが、村と契約した医者ににかつた時は、その費用の半額を本人が医者に支払い、残りの半額は、村が医者からの請求によつて直接支払うものです。しかし、村と契約しない医者にかつた時でも、一応本人が全額を支払つた後、医者からの正式の受領書によつて、村から半額を本人に支払います(この場合は、あらかじめ、村から請求明細書用紙をもつて行かなければなりません)。

また、被保険者の健康保持のため、伝染病、寄生虫病、その他疾病の予防、健康診断、母性及び乳幼児の保護、栄養の改善などの事業も行います。この事業の費用は、保険税、国庫補助金、村一般会計からの繰入金などでまかなわれますが本年度(来年三月まで)の予算総額は三、九六五円で、この六割一部に当る、二、四四〇千円が保険税として賦課徴収されることとなります。

助産費の支給も

病気の時の他、助産費の支給(出生一人につき金壹千円)。葬祭費(死亡一人につき金貳千円)。

第二回家畜飼育品評会

好天下に出陳頭数減る

文化の日の三日、村畜産振興組合主催の第二回東由利村家畜飼育品評会が台山馬検場で開催された。

この日はおからの好天下にかえつて出足がそがれ、出陳頭数は昨年を下廻る三十四頭(馬二十一、牛十三)でちよつと淋しかったが、それでも飼育管理の腕前は年々向上してきたとは審査員の声。

ジャージー牛等の導入と相俟つて次回の盛会を期待されながら午後四時終了した。二等賞までの入賞者は次のとおり【馬】一等賞の一、玉錦(雌) 高橋菊男。二、国春(雌) 郎。

小野集蔵。三、初春(雌) 遠藤榮。二等賞の一、正姫(雌) 武田繁政。二、美春(雌) 佐藤作太郎。三、国チエリ(雌) 阿部六平。四、緑姫(雌) 佐藤啓次郎。五、リリー(雌) 小野武六、松子(雌) 佐々木智。七、初姫(雌) 小笠原清一郎【牛】一等賞の一、はつはな(雌) 阿部豊美。二、とばさわ(雌) 畑山藤作。二等賞の一、中原(雌) 田代上行。二、第二かわら(雌) 鈴木金二郎。三、とみひめ(雌) 木島富次郎。四、ヤジツロメオキング(雌) 長谷山悦雄。五、よしひめ(雌) 長谷山幸三郎。

村と協定を結んだ医療機関

◎秋田県国民健康保険団体連合会(本村も加入している)において協定したもの

国立秋田療養所
国立道川療養所
秋田県立中央病院
秋田赤十字病院
秋田労災病院
秋田脳病院
公立扇田病院
公立大館病院
秋田組合病院
仙北組合病院
社会保険協会民生病院
公立横手病院
秋田県薬剤師協会
医療法人能代歯科医療会
県立角館病院
市立秋田病院
聖園サナトリウム
県立教員保養所
各市町村国保直営診療所(病院)

◎本村と直接協定したもの。

館合小松三治郎
老方小松真悦
厚生連由利組合病院
厚生連平鹿組合病院

◎なお、本荘市医師会とは目下交渉中です。

館合部落に簡易水道

生活改善とは、云いかえれば無駄な労力をどうしたら有効に生かすかということ。

としたら毎日バケツをかついで歩く時間も馬鹿にならない。それだけならともかく、悪い水で生命さえも脅かされるとしたら、誰しも安全な水道を入りたいのが人情だ。

今度、昨年の大琴部落に次いで本村として二番目の簡易水道が館合部落に誕生した。

計画区域は館合、五海保、八日町、山崎、久保の一部で、計画人口一、三〇〇、戸数一五〇となつてゐる。

現在までの給水状況を見ると、井戸、湧水併せて六十五を数えながら、本荘保健所の水質検査で飲料水に適していると判定されたものは、わずかに六つで他は不純物を多く含むのが大きな悩みの種であつた。ことに濁水期に入ると泥水に近いような濁水を使わなければならず、伝染病その他、悪疫の恐怖にさらされ続けてきた。また小学校児童に

いたつては近くの農家から給水をおくが、何せ水量不足のために飲料水を持つて登校することが間々であつた。

水源 地森茂沢

水源地は館合字大平(俗称森茂沢)の川岸に多孔管を埋設して求め、給水量も充分保持できる見とろしのもとに、総工費六七四万円で完工を見たもの。

本荘 下郷分校十周年記念式終る

本荘高等学校下郷分校が設置されてから十年になる同校十周年記念式が、村役職員、学校関係者、同窓生等多数出席のもとに二十三日午前十時から行われた。

昭和二十三年八月十六日、老方小学校に下郷分校が併設された当時は、学級数一つで、生徒数は百名を越えたが、設備としては皆無に等しく、毎日が何かの講習会のようなものであり、希望を失つて脱落するものが多かった。それから十年、各方面の熱意によつて、小さいながらも、設備

になりました(大正一三、三、一。三大審判判決)ので、あなたがこの農地の賃借権者であることになり、今迄どおり耕作を続けることができます。従つて、地主がこの小作地の返還を求めるときには、農地法第二〇条の規定に基づき、賃借借の解除、解約等について、知事の許可を受けなければなりません。

また、農地法では賃借権を設定したり、移転したりする場合は農業委員会の許可を要するものになります(農地法第三、三、一。また、二人以上の相続人による共同相続が行われる場合には、各共同相続人は、一応相続財産の全部につきそれらの相続分に応じて被相続人の権利義務を承継することになります(民法八九九条)この場合も、

また、農地法では賃借権を設定したり、移転したりする場合は農業委員会の許可を要するものになります(農地法第三、三、一。また、二人以上の相続人による共同相続が行われる場合には、各共同相続人は、一応相続財産の全部につきそれらの相続分に応じて被相続人の権利義務を承継することになります(民法八九九条)この場合も、

この日は雲一つない日本晴れ。勤労感謝の日の二十三日、楽しいふん囲気の中から、自分達の生活を見つめて、納得できる生活態度を築こうとする女子青年集会在村連合青年会の主催と下郷、玉米両婦人会、村公民館の後援で玉米小学校において開かれた。

婦人会との座談会など 女子青年集会

この日は雲一つない日本晴れ

内容は、待望の独立校舎が設置され、長男教育の新しい一科程の増設も含めて新たな段階に入るなど、あらたな感激にひたつた。

なお、同校に功労のあつた、東由利村長梅津千代太郎、定時制振興会下郷分校会長阿部直一郎、秋田旭小学校校長菊地三男(創設時の老方小学校校長、高校講師)前同窓会長千葉重信氏等四氏の表彰があつて式を閉じた。

また、二人以上の相続人による共同相続が行われる場合には、各共同相続人は、一応相続財産の全部につきそれらの相続分に応じて被相続人の権利義務を承継することになります(民法八九九条)この場合も、

また、農地法では賃借権を設定したり、移転したりする場合は農業委員会の許可を要するものになります(農地法第三、三、一。また、二人以上の相続人による共同相続が行われる場合には、各共同相続人は、一応相続財産の全部につきそれらの相続分に応じて被相続人の権利義務を承継することになります(民法八九九条)この場合も、

また、農地法では賃借権を設定したり、移転したりする場合は農業委員会の許可を要するものになります(農地法第三、三、一。また、二人以上の相続人による共同相続が行われる場合には、各共同相続人は、一応相続財産の全部につきそれらの相続分に応じて被相続人の権利義務を承継することになります(民法八九九条)この場合も、

この程、新しい部長さんが着任された。土崎生れの柔道六段という果敢きつての猛者の聞え高い人です。

花岡巡査部長着任

この程、新しい部長さんが着任された。土崎生れの柔道六段という果敢きつての猛者の聞え高い人です。

寒気日増に加わる折村内の皆々様には益々御健勝にてお仕事に日夜御精励の事と存じます。私事この度当東由利村巡査部長派出所に勤務致す事になり去る十一月二十四日より御厄介になつていますが当地は始めての勤め故全くの不案内です、お話しによれば当村は極めて平穏な環境にある由、私如き浅学非才の身で無事その職責を果し得るものか、いささか不安な次第ですが村内の皆様様の御指導と御鞭撻にすがり御期待に添うよう一意職責奉公に努めたいと思つています。何卒よろしく御協力の程願います。失礼とは存じましたが村報をお借りして着任の御挨拶申し上げます。

東由利巡査部長派出所 花岡 為雄 (挨拶原文のまま)



【写真】 女子青年集会

農地相談室

小作地を借りた父が死亡したため、その小作地の返還を要求されているが

【問】 私の家は自作地六反歩、小作地二反一畝歩を耕作している農家です。この小作地は父が二十年前から耕作してきたものですが、昨年父が病死したため、地主から「君には耕作する権利がないのだから小作地を返してくれ」と要求されて困っています。このような場合、小作地は返さねばならないでしょうか。

【答】 (一)ご質問の場合は、民法の規定により、あなたの父の財産に属していた一切の権利義務を相続人が承継することになります。(民法八九六条)

この民法の規定に基づいて、賃貸借にあつては、賃貸人の地位も賃借人の地位も相続されること動統制の対象とならないからで

【答】 (一)ご質問の場合は、民法の規定により、あなたの父の財産に属していた一切の権利義務を相続人が承継することになります。(民法八九六条)

この民法の規定に基づいて、賃貸借にあつては、賃貸人の地位も賃借人の地位も相続されること動統制の対象とならないからで

この民法の規定に基づいて、賃貸借にあつては、賃貸人の地位も賃借人の地位も相続されること動統制の対象とならないからで

この民法の規定に基づいて、賃貸借にあつては、賃貸人の地位も賃借人の地位も相続されること動統制の対象とならないからで

第1回

公民館研究会

多くの問題残して終る

住民の生活と公民館が一つに結びつこうとする公民館研究会が十一月三十日公民館、教委関係者、学校関係者、婦人青年団体、一般等一六〇余名講師、県社教主事加賀谷辰雄助言者、本荘保健所長補佐齋藤亮治、本荘地区農業改良普及所長畑沢正男、戸島、中村普及員、生活改良普及員高橋政子、特別参加東北大学医学部小松寛治、小林力等諸氏の参加のもとに下郷中学校で開かれた。

この日の主題は「部落あるいは小集団による活動を充実しこれを普及させるために」でありさらに具体的に活動目標をどのようにして求め、展開していったらよいか。

○公民館ではどのようにしてこの活動を助長し、普及させていったらよいか。

との二つの問題に焦点をあわせて経営研究発表、部会研究全体会、講演などによつて活潑な意見が交わされた。

力・ハエをなくそう

||経営研究発表||

菰沢部落の保健活動の実際
一九戸の世帯で負担する年額九百円(負担額は三段階に別れている)で薬剤撒布等で力・ハエ撲滅活動を行つて三年目、夏でも蚊帳がいらないし、ほぼ目的は達せられたが、なお少額ですむ見とおしも明るいので強化していく。

衛生知識をひろめよう

||部会研究||

第一部会

「保健活動を進めるために」

○力・ハエの撲滅

経済的に楽でない薬の費用、力・ハエの生態を調べた上から必ずしも経済的にゆきづまらない。

村の実情を調べた上で撲滅にとりかかる。

むずかしい意識と行動の一致

自己を高めよう

「山村地域における社会教育の問題点をめぐつて」との題で県社会教育主事、加賀谷辰雄氏の講演があつた。要旨次のとおり。

これがためには、いろいろな階層の団体を育て、つながりをつける一方、視野を広くしてものごとを理解できる人の層を厚くすることにとめるべきではないか。部落、団体、村の伸張は、自己を高めることなくしては得られない。

○助産婦にかからずに出産する者の多い問題。
○寄生虫の問題。
経済的な面からむから主人の認識を深めたい。

このように解決方法としては具体的に打ち出されなかつたが衛生知識をひろめるために、青年、婦人会などの各機関が社会教育の一つとして強く訴え続けることから始めるべきだと活潑な意見が交わされた。

【参考】高血圧について

高血圧は米食にたよりすぎるからで。戸賀では米があまりとれないので、小魚、野菜を多量にとるようになる。このためかえつて罹病者が少いこと。

東北大の先生は、カボチャ、ニンジン、大豆を多くとるようすすめている。

グループ活動を
進めよう

第二部会

「生産学習を進めるために」
生産学習を進める一つの形態としてグループ活動があると思われる。

これは各人が日常生活の中から問題を取り出し、問題の共通した人々で自発的に構成されるものでなければ、およそ意味をなさない。既設のグループ活動

高まつてきた農休日統一の声

第三部会

「部落における婦人活動を進めるために」

○農家の場合でも休みはあるが全村的に統一された休日がないことから、集会などの開ける適当な日が極めて少ない。

定期的な休日をもうけることは教養を高める機会を作るためにも、健康を保持するためにも是非実現したい。

それには各種団体が「農休日」を統一する運動を進めるかたわら公民館、村においてもその先だちをしてほしい。

○経済的に貧弱で活動をもてない、公民館などから援助を受けられないか。

他の婦人会の実態として、会の財産で、会で共同作業をした

を進める一方、各種団体間の連絡が保てるよう公民館が手を打つてほしい。

百日咳・ジフ
冬期予防接種

今まで百日咳、ジフテリアなどの予防接種は、春と秋に行われていたが、それでも罹患者が多いので、今度から四季を通じて実施することになりました。したがって、この冬も(十二月から二月末日まで)接種が実施されることとなります。該当者は心準備して下さい。

【該当者】ジフ、三十三年六月一日から八月末日までの出生者。本年度秋季施行時の接種未了のもの。百日咳、三十三年六月一日から八月末日までの出生者。本年度秋季施行時の接種未了のもの。

郷土芸能・演劇発表

||レクレーション||

真剣な研究討議を終つて郷土芸能、獅子舞、餅搗舞が館合新田部落によつて発表された。

また、蔵青年会によるコーラス演劇の発表もあつて、楽しいふん囲気のうちに午後四時四十分会を閉じた。

収入で、家庭で副業をした中から持ちよる、映画などの利益金で、など、自発的な団体であることを知り原則的には援助を考えないとの意見が注目された。

○子供がいるので出席できないについては、

主人、家族の理解がほしい。

小部落での集会を多くする。

○婦人会と農協婦人部との関連目的は同じだから、幹部が相談して統一した行動をとるようになる。

なお、婦人会の事業として、総会、料理、その他講習のみにとられず、自分の視野を拡げる意味にも、生活を見つめることととりあげるように、との青年から婦人会への要望があつた